

一般会計

歳入総額	106億3,341万円
歳出総額	104億9,817万円
実質収支	1億3,289万円

令和2年度の一般会計における決算状況は、歳入（収入）総額が106億3,341万円、歳出（支出）総額が104億9,817万円で、これに令和3年度に繰り越した事業に必要な財源235万円を除いた実質的な収支額は、1億3,289万円の黒字となりました。

歳 出

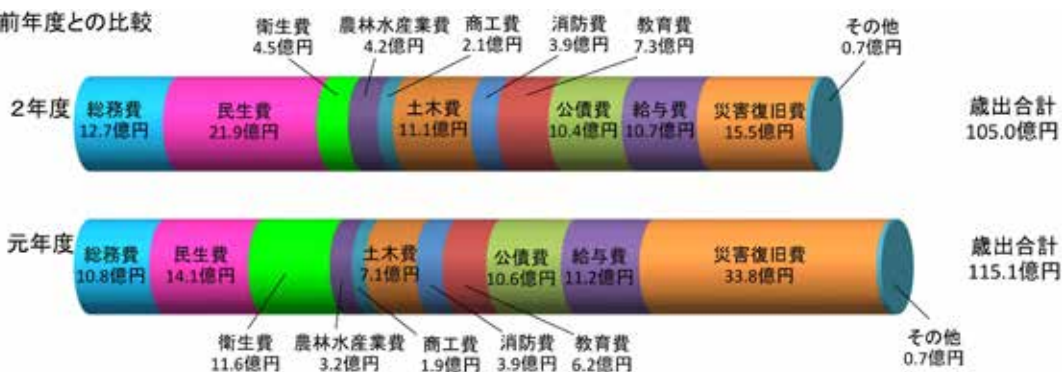
歳 出		
項 目	決算額	前年度比
総 務 費	12億7,033万円	18.0%
民 生 費	21億8,915万円	55.6%
衛 生 費	4億4,619万円	△61.6%
農林水産業費	4億2,378万円	32.9%
商 工 費	2億1,332万円	10.4%
土 木 費	11億487万円	54.8%
消 防 費	3億8,466万円	±0.0%
教 育 費	7億2,978万円	17.4%
公 債 費	10億4,184万円	△2.0%
給 与 費	10億7,341万円	△3.8%
災 害 復 旧 費	15億5,341万円	△54.0%
その他（※2）	6,743万円	△3.0%
合 計	104億9,817万円	△8.8%

※2 その他は議会費、労働費です。

【主な増減の要因】

総 務 費	：まちづくり基金積立金など 1億9,420万円の増
民 生 費	：特別定額給付金など 7億8,186万円の増
衛 生 費	：災害廃棄物処理業務委託料など 7億1,641万円の減
農林水産業費	：追分地区米麦乾燥調製施設設備改修工事など 1億502万円の増
土 木 費	：地域優良賃貸住宅建設工事など 3億9,108万円の増
教 育 費	：早来小中学校実施設計業務委託料など 1億838万円の増
災 害 復 旧 費	：各種災害復旧工事など 18億2,578万円の減

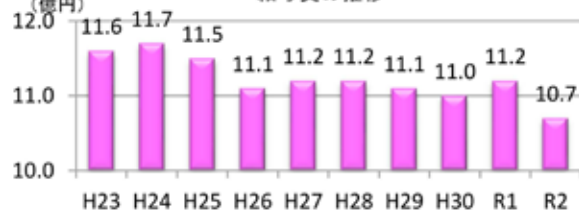
前年度との比較



【給与費の状況】

区 分	支出額	前年度比
給 料	5億761万円	△2.0%
職 員 手 当 等	2億9,951万円	△3.2%
共 済 費 等	2億6,629万円	△7.7%
合 計	10億7,341万円	△3.8%

給与費の推移



基金残高の状況

基金は、家庭での「貯金」にあたるものです。

区 分	令和2年度末	
財政調整基金	15億5,132万円	
減 債 基 金	3億600万円	
特定目的基金	22億1,647万円	
土地開発基金	4,139万円	町民1人当たり
合 計	41億1,518万円	548,398円



地方債残高の状況

地方債は、家庭での「ローン」にあたるものです。

区 分	令和2年度末	
過疎対策事業債	10億9,310万円	
合併特例事業債	26億38万円	
臨時財政対策債	31億3,882万円	
そ の 他	14億5,942万円	町民1人当たり
合 計	82億9,172万円	1,104,973円

